(総授業時数:60時間)

生徒自主開発商品「オリジナル鞄」の 開発・販売

~近江商人の「三方よし」を実践し、お金を得る喜びを体験しよう~

実施学年、教科など

第3学年 商業 (課題研究) 総合的な学習の時間での実践も可能

単元 (題材) の目標

- ●企業における「人」、「もの」、「かね」という生産要素を合理的かつ効果的に活用し、生産活動の営みを 体験する過程において、経済の発展に関わる資質を養う。
- ②家計における収支計算と企業における資本計算の違いを理解させる。
- ❸近江商人の「三方よし」(売り手よし、買い手よし、世間よし)や「薄利多売」を念頭に置いて、商品 開発や販売活動に取り組ませる。
- ●企業経営における「財務分析」の重要性を理解させるとともに、資金の有効活用の考察力を養う。

学習の評価

- ●大学のアイデアコンテストに参加するに際して、「こんな商品があればもっと便利なのに」と商品開発 に関心をもち、買い手や世間の視点をもって意欲的に取り組んでいる。
- ②近江商人の「三方よし」について理解や思考を深めるとともに、計画や実行の段階で、買い手や世間の 立場に立って「三方よし」に適っているかどうかを判断している。
- ③リスクについて理解するとともに、可能な限りリスクを小さくするために、自分たちのもっている知識 や技能を十分に活用しつつ、すべてにわたり工夫をしている。
- ◆の実践活動を通じて、メンバーと協力し、一人ひとりが責任をもってチームに貢献できるように、意欲的 に関わろうとしている。

展開の特色

- ●アイデアを考えるだけで終わるのではなく、買い手のニーズを見つけるとともに、現実の環境において 学習できるように、元手がない状態(O円)からの資金調達や業者との交渉、支払い手段としての実物 の通貨の活用など、生徒がリスクを負う体験をすることに力点をおいている。
- ②リスクが生徒を育てるという理念に基づき、教師2名は支援者(ファシリテーター)として関わり、生 徒が主体的に取り組むことを目指している。また、ビジネス活動に必要ないろいろな能力の獲得も目指 している。
- ③ビジネス活動を通して世の中に貢献しつつお金を儲けるということを理解・体験する。また、企業経営 を財務の面から分析・考察し、ビジネス活動にフィードバックすることを理解・体験する。

その他

- ●最初の14時間は受講生全員同一の学習活動を行い、それ以後は3チームに分かれチーム活動に取り組
- ②オリジナル鞄チームもチーム内では仕事を分担し、サポートしたりサポートされたりしながら協力して
- ❸業者には、担当者より、生徒としてではなく一業者として厳しく対応してやってほしい旨のお願いをし、 生徒に現実社会における仕事の厳しさを教えていただいた。

その他(資料など)

商

4

高等学校における実践事例・・

	指導計画	
時数	ねらい	学習内容・学習活動
	・組織作りとリーダー選び。	○38名を3チーム(オリジナル鞄、オリジナル・シール、大津市パワー アップ夢実現事業の各担当)に分ける。各チームでリーダーを選ぶ。
1 5	・ベンチャービジネスの資金調達 について理解させる。	○ベンチャービジネスに関する基礎知識を身につけるとともに、大学に 出向いて商品開発や資金調達についての講義を受講する。
14	・アイデア形成の方法を理解させ る。	○大学のアイデアコンテストに参加する。○開発する商品について自分たちのアイデアを出す。→オリジナル鞄を開発することに決定。(以後、チーム別活動)
	・ニーズを見つけるための調査を 実施させる。	○全校生徒の意見を取り入れるためのアンケート調査を実施する。○アンケート結果を集計し、オリジナル鞄に対するニーズを理解する。
15 \$ 30	· デザインを考えさせる。	○アンケート結果を踏まえてオリジナル鞄のデザインを考え、図案化する。
	・説得力あるプレゼンテーション 方法の理解。	○学校名を鞄に使う許可を取るために、オリジナル鞄の開発・商品化についての提案文書を作成し、生徒指導部でプレゼンテーションする。
	・交渉を体験させる。	○自分たちの考えたオリジナル鞄を作ってくれるか、またコストはどれくらいかかるのかを聞いて慎重に選定する。
	・資金不足時の商品販売を考えさ せる。	○お金がなくても商品を作ってもらえるように予約販売をさせてほしい と業者と電話交渉する。
31	・借り入れを体験させる。	○サンプルを作ってもらうための費用捻出のために、生徒会に借金を申し込む。プレゼンテーションを行い、借用書を作成して資金を借りる。
45	・損益計算をしながら、販売価格を決めさせる。	○予約販売への道を拓き、サンプルを発注した後、損益計算をしながら販売価格を決定する。2,980円にこだわりながらも、損失が出ない3,000円台の金額も視野に入れつつ、3,000円台で売るのならばサンプルの費用だけの損失で済む現段階で販売自体を中止にしようという意見も出る中で、最終的には3,150円という価格で販売することに決める。
	・販促を考えさせる。	○商品を理解してもらうために、文化祭の当日にサンプルを展示する。
	・販売と注文を体験させる。	○予約販売のため申し込みと同時に鞄の代金も受け取る。申し込み数量が確定した後に注文書により注文を行う。
46 \$	・完売を目指した売り込み努力を 体験させる。	○予約受付の結果、予約数量が製造数量を下回り損失が出ることが判明した場合、当日販売で先生やクラブの下級生に売り込みを行う。
60	・特典を考えさせる。	○オリジナル鞄を予約で買ってくれる人たちの予約特典として、缶バッ

チを作成する。

○収支報告書を作成する。

○間違いがないように商品を渡すための工夫をしながら、受け渡しを行

・商品を正確に引き渡す工夫をさ

せる。

・経営分析をさせる。

◇ベンチャービジネスの資金調達について理解する。◇コスト面についても考える。	☆実際の資金調達 (大学生の場合) について話を聞かせる。 ☆アイデア形成のために「KJ法」などを活用する。	・日本証券業協会・証券 教育広報センター『み んなで体験!株式会社 とお金のしくみ』
◇販売価格面についても考える。 ◇予定価格や製造原価を考える。	☆販売価格についての質問項目も考えさせる。 ☆金銭的な面からのニーズも把握させる。 ☆予定価格や製造原価についても言及させる。	·生徒作品 (1)
◇コストを考えた商品作りを目指す。	☆コストと品質・デザインの兼ね合いを考えさせ る。	·生徒作品 (2) (→P.183)
◇予約販売について理解する。 ◇借り入れについて考える。	☆予約販売のメリットとデメリットを理解させる。 ☆借用書の書き方も指導する。	·生徒作品 (3) 資料 No.3 ·生徒作品 (4)
◇リスクを見極めながら、販売価格を決める。	☆損益分岐点を考えさせ、損益計算しながら販売価格を慎重に決定させる。	Mo.4 ·生徒作品 (5) 資料 (→P.184) No.5
		·写真(1)
◇お金の管理と、注文書について理解する。 ビジネスマナーにも気をつける。	☆お釣りの計算を間違えないこととお金の管理を しっかりさせる。注文書の書き方も理解させる。	·写真(2) ·生徒作品(6)
◇リスクを小さくするための取り組みに ついて理解する。	☆リスクを小さくするためには、どのような取り 組みが必要かを考えさせる。マーケティング能 力も身につけさせる。	No.6 (→P.185)
		·写真(3) ·生徒作品(7)
◇決算書を理解する。	☆分かりやすい決算書を作成させる。	資料 (→P.185) No.7

指導上の留意点

金融教育の視点

実践事例

実践事例

実践の記録

「お金の大切さやお金を稼ぐことの大切さ、更にはお金儲けの難しさを知ってほしい」、「現実のビジネスに近 い状況の中で生徒が体感できる金融教育」という目標は達成できたのではないかと考えている。この取り組みで、 生徒は多くのことを学んでくれたと思っているが、お金を儲けるまでの苦労やしんどさを学んでくれたことが一 番の成果だと思っている。ここまで生徒にプレッシャーやリスクを負わせてよいのかという批判もあるかとは思 うが、リスクが生徒を育てるのは事実である。近江商人の「三方よし」や「薄利多売」を実践したのは、資金の 使い方と効果を中心テーマに置き、利益額を低くコントロールしながら買い手に喜んでもらうという体験をして 欲しかったからである。世の中に貢献しつつお金を儲けるというビジネスの本質を理解してくれたのではないか と思っている。

教材・資料など

生徒作品(1)アンケート結果

NO理由

好きな勘をもちたい

部活でそろえてるから

みんなと一緒は嫌だ

胃い直す必要性を感じない

・そこまで指定されたくない

高等学校における実践事例

第一回事前アンケート結果と分析について

私たちは、鞄を販売する事前にアンケートをとりました。 その結果を以下にまとめました。

Q1・大商に指定鞄があれば購入したいと思いますか? (Yes・No) YesまたはNoと思った理由はなんですか?

男		女	男		女		学年	
YES		YES	NO		NO			
	53	142		12		33		1年
	40	137		28		47		2年
	41	72		40		93		3年
合計		合計	合計		合計			
	134	351		80		173		

YES理由

- 統一咸があるから

高校生らしい

・指定数をもちたい

記念に残るから

大商というイメージの印象がつくから

・他校のをもつよりはいい

大商にしかないものをもちあるきたい

表を見て頂くと分かるように、1・2年生に比べて3年生は卒業という事もあり YESと答えた人が少なかったです。

1年生はまだ2年もあるのでYESの意見が多かったです。

2年生は大商の生徒であることをわかりやすくするためにとか、 学校の印象も変わると思うなど学校の事を考えてくれている意見が多かったです。

Q2・好ましい大きさは次のうちどれですか? (大きい・小さい)

以上が第一回事前アンケートです。

Q3・好ましい材質はどれですか? (ナイロン・エナメル・合成革) (結果は省略:執筆者)

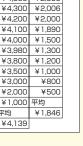
Q4・どのような色がいいと思いますか?

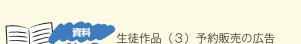
Q5·数の価格はいくらぐらいなら買いますか? (小 円・大 例・小さい鞄で2,000円~ 大きい鞄で4,000円~

1年		
大きい	小さい	
¥8,000	¥4,000	
¥7,000	¥3,000	
¥6,000	¥2,800	
¥5,500	¥2,500	
¥5,000	¥2,000	
¥4,500	¥1,800	
¥4,000	¥1,700	
¥3,500	¥1,500	
¥3,000	¥1,000	
¥2,800		
¥2,500		
平均		
¥4,738	¥2,435	

2年	
大きい	小さい
¥6,000	¥3,000
¥5,000	¥2,500
¥4,500	¥2,000
¥4,000	¥1,700
¥3,500	¥1,500
¥3,000	¥1,200
¥2,500	¥1,000
平均	
¥4,071	¥1,843











商談内容

9月22日 ・鞄についての要望、あいさつをFAX送信

9月26日 ・デザイン画FAX送信

9月27日 業者からFAX ・チャックの金具部分のサンプル写真

・鞄についての要望と送った絵についてコメント

10月16日 放課後

・顔合わせについて 近畿地区に行くこともないし、交通に時間をかけるのももったいない。 (つめてやらないと時間がない)ので、顔合わせはなしで、連絡はメール・FAX・電話で。

・「SHIGA DAISHO」の書体を決める。

・セーラーのラインの幅を決める

·量產単価@3,000~4,000

・サンプルから生地などを選ぶ

・ファスナーは黒 ・サンプルはまず黒を(その方が次の色でやるとき発展しやすい)

・サンプルは納期的に1つしか無理

・実際に売る鞄はロット100個以上で

・ひもは上の出ている分を最小何cm~最大何cmかを決める。

10月18日 送られてきたサンプル帳からベルトの色・生地の色を決めて、業者に電話・FAX

・カラー、書体、サイズ決定

・ロゴに文章も入れる

・書体を入力したロゴ、英文をPCメールで送信 サンプル作成は黒のみ

・ソフトは「ワード」、「イラストレーター」どちらか

10月21日 電話、FAX

- ・コスト的に無理が生じた場合に備え、付属品に優先順位をつける・・送料はこちらもち
- ・実際に販売する鞄は@3,000~4,000で抑える ・ロゴ書体・英文について訂正をFAX 返事
- ・縁取りのついた書体はシルク印刷の場合仕上がり具合がイメージと異なる場合が多々あるの で予備として第二候補を掲示して下さい
- ・学校のPCソフトに「イラストレーター」が入っていたらそれにて版下を起こし、アウトライン 処理して下さい。
- ・ワードでは書体が壊れてしまいます
- 10月24日 業者からFAX・メール
 - ・ロゴのほぼ実寸大の画、試作品画(修正等の返信受付は10月24日16:30まで)
 - ・付属品の優先順位決定
- 10月31日 業者からFAXでサンプル代見積もり(税込 47,250円)
- 11月 9日 ・仕様変更 底鋲なし ・~300個まで @2,800 300個以上 @2,700
 - ・取引条件 各色100個以上、在庫管理はこちらもち、振り込み手数料はこちらもち
 - ・11月30日に全額振り込み ・明日、商品名、学校名、名前(発注主・印)をFAXで送信
- 11月10日 ・中敷きについて(布のついたものかついてないものか) ・サンプル代入金の連絡
 - ・黒100個、グレー100個を先に注文 · 管理台帳情報追加送信
- 11月20日 ・追加注文グレー83個 (黒については追加注文なし)
- 11月27日 ・文化祭時の写真メールで再度送ります。 発送費は業者もちでしてもらえる。
 - ・売り上げは、黒は100個に届かなかったが、グレーは注文したとおり。
- 12月15日 ・黒のみ年内発送可、グレーは1月9か10日(両色同時納入)
- 12月21日 電話、FAX ・品質証明書の見本(FAX) ・納入希望日(決める)
- 1月9日商品すべて発送される。商品が届き次第連絡。
- 1月10日 商品到着。 商品確認ができ次第連絡。 すべて確認出来たので連絡入れた。

182

商

生徒作品(4)借用書

県立商業高等学校 生徒会会長様・顧問様

大商オリジナル限定鞄における経費支払い代金の借り入れについて

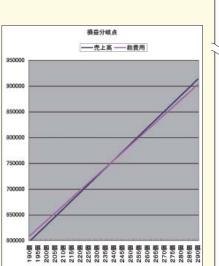
この度のオリジナル限定鞄にかかった費用の代金と諸経費の借り入れをよろしくお願い いたします。内訳は下記の通りです。

内容・仕様	数量	金額
通学スポーツバッグ(L)黒		
型紙・デザイン画・材料費・送料	1式	¥30,000
SHIGA DAISHO 版下	1	¥15,000
合 計		¥45,000
税込み		¥47,250
17t 12 0x		₹47,230

諸系	圣 費	¥10,000
総合	計	¥ 57,250

諸経費は、予約販売の時のおつりを渡すときに最低限必要と考えた金額にしました。 上記のように57,250円必要なので貸していただけますよう、よろしくお願いいたします。 なお、業者に信用してもらうために11月13日までに支払いたいので、取り急ぎよろしく お願いいたします。 大区分 適用 金額 固定費 サンブル作成費 ¥47,250

> 平成18年11月9日 課題研究 ベンチャービジネス講座 鞄担当代表 ** **



生徒作品(5) 損益分岐点の表

	1901	598500	608985	558600	-10485	
	191個	601650	611925	561540	-10275	
	192個	604800	614865	564480	-10065	
	193個	607950	617805	567420	-9855	
	194個	611100	620745	570360	-9645	
	195個	614250	623685	573300	-9435	
	196個	617400	626625	576240	-9225	
	197個	620550	629565	579180	-9015	
	198個	623700	632505	582120	-8805	
	199個	626850	635445	585060	-8595	
	200個	630000	638385	588000	-8385	
	201個	633150	641325	590940	-8175	
	202個	636300	644265	593880	-7965	
l.	203個	639450	647205	596820	-7755	
Č	269	647350	841245	790000	6100	Ţ
	270個	850500	844185	793800	6315	
	271個	853650	847125	796740	6525	
	272個	856800	850065	799680	6735	
	273個	859950	853005	802620	6945	
	274個	863100	855945	805560	7155	
	275個	866250	858885	808500	7365	
	276個	869400	861825	811440	7575	
	277個	872550	864765	814380	7785	
	278個	875700	867705	817320	7995	
	279個	878850	870645	820260	8205	
	280個	882000	873585	823200	8415	
	281個	885150	876525	826140	8625	
	282個	888300	879465	829080	8835	
	283個	891450	882405	832020	9045	
	284個	894600	885345	834960	9255	
	285個	897750	888285	837900	9465	
	286個	900900	891225	840840	9675	
	287個	904050	894165	843780	9885	
	288個	907200	897105	846720	10095	
	289個	910350	900045	849660	10305	
	290個	913500	902985	852600	10515	

¥720

売上高 総費用 単価A(@¥2940) 経常利益A

558600 -10485

¥1,680

598500 608985

¥50,385

諸経費B

諸経費D

資料 生徒作品(6)注文書 No.6

注 文 書

平成18年11月10日

***株式会社

** **様

県立商業高等学校

科目担当 ** **(印)

下記の通り注文いたします。

- ●通学オリジナル鞄 黒 100個
- ●通学オリジナル鞄 グレー 100個

※備考

- ・底鋲なし(4つ)、黒プラ角カンあり(2つ)。
- ・11月30日に注文金額全額入金。
- ・~300個まで @2,800 (税抜き)
- 300個以上 @2,700 (税抜き)
- ・追加注文は数が分かり次第連絡。その際上記注文の200個と合わせて300個 を超えた場合は、@2,700で計算。

なお、鞄グレーはベルト紺(黒と同じ)、玉ぶち・ファスナーは黒でお願いします。



生徒作品(7)決算報告

課題研究「ベンチャービジ	(確定版)	
項目	数量·金額	備考
発注数量	283 個	黒=100個 グレー=183個
返品数量	2 個	黒=1個 グレー=1個
純売上数量	281 個	黒=99個 グレー=182個
在庫数量	0 個	
販売単価	3,150 円	
総売上金額	885,150 円	@¥3,150×281個
仕入代金支払額	832,020 円	@¥2,940×283個
返品返金額	5,880 円	不良品による返品
総支払経費	51,515 円	サンプル制作費、送金手数料他
自己資金	34,000 円	担当者による拠出金
純利益	7,495 円	

高等学校における実践事例・

写真(1)鞄のサンプル展示





写真(2)予約販売受付の風景





写真(3)鞄の受け渡し





<生徒感想文>

- ●この経験はほかの講座ではできないだろうと私は思いました。販売する商品を自分たちで決め、お金を借り、業者を探 し、そして、自分の学校の人たちに商品を売るということは、私にとってはとても大変なものでした。そして、この経 験は製造業に携わらないかぎりしないだろうと思いました。苦しいこともあったし、おもしろいこともあったけど、充 実した授業だったと私は思っています。
- ●もうこのような機会はないだろうが、次にやる機会があったときは、先々のことまで見通して早めに計画を立て、全員 にすばやく情報を送り、作業を無駄なく行いたいと思う。 この授業はとても大変だったけれど、今、学校でオリジナル鞄を使っている人たちを見ると、やって良かったと心から
- ●鞄を作るということを決めてすぐに作れると甘い考えを持っていた。しかし、実際に作るとなると資金集め・業者決め・ サンプル作成など、こんなに大変だとは思わなかった。